
絆。

枢木 荒野

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

絆。

【Nコード】

N5547BA

【作者名】

枢木 荒野

【あらすじ】

この世界には3つの空間がある。一つは、我々がくらす人間界。もう一つは、魔族がくらす魔界。そして最後に冥界……。私達の知らない世界が始まる……。魔界大戦争。鍵を握るのは一人の少女。

運命の歯車が狂い出す……………。

序章 空と地、そして人間（前書き）

頑張ります

序章 空と地、そして人間

「王子っ！ なりませんっ！」

「無茶でも僕は行くんだっ！ 僕しかいないんだっ！」

とある世界のとある国。その国の王子であるルカは、ある場所へ向かおうとしていた。

「僕は行くしかないんだ……姉上のもとへ……。」

ことの始まりは7年前の人間界。ルカがくらすのは”空の国”という異世界、つまり人間ではない。耳は縦に尖り、紅い瞳、緑色の髪……。人間はルカ達を”魔族”と呼んだ。ルカはこの日、人間界の日本に来ていた。目的は天皇家との対談、まだ幼さが残る10歳でルカは職務に就いた。

「お会いできて光栄です。空の国次期国王ソニア・ルカと申します。」

「私もですよ、まだ幼いのにしっかりしていますね。」
対談が始まるうかとしたその時だった。

ダーンッ！ パリーンッ！

皇居の窓が割られ、現れたのは空の国と敵対し、地の果てに逃げ込んだ国の兵士達。

「全ての世界は我ら、”地の国”のものなりっ！」

「陛下っ！ お逃げくださいっ！ ここは僕がっ！」

そして………

ズドオーンツ！

幸いにも人間達に被害はなかったが……

ソニア・ルカは死んだ。

そして、現在の空の国でソニア・ルカを名乗る人物。勿論彼はルカではない、そして王子でもない。

「お兄様……リカが必ず国を守ります……。」

小さな声で、誰にも気付かれないよう呟いた。ソニア・リカ、17歳。ソニア・ルカの双子の妹であり、空の国の王女。ルカではなくリカを死んだこととし、国を守ろうと先代の王は考えた。

この国にはもう一人の王女がいた。名はソニア・ララ……。ルカとリカの五つ上の姉である……それと同時に、敵でもある。

ララは容姿端麗の賢い王女だった。だが、7年前のあの事件から豹変してしまった。

「貴方でしょうリカっ！ 女王になりたいから、ルカを殺したのねっ!? ……近づかないでっ！ 私のこと殺す気でしょう!?」
毎日のように泣き、喚き、怯えていた。……2年後、ララは消息をたった……。

リカはみつけた。ララを……。だがそれは決して喜んではいられない結末だった……。

「姉上……何故地の国にいるのですか?」

ララは地の国の帝王として君臨していた。地の国へ行こうとするリカを空の国の者が止める理由は一つ。"リカではなくルカ"とされているからである。実はルカには魔力が殆どなかったのだ。

「僕は強くなった。そうだろうっ!？」

空は、灰色のくもで覆われていた……。

序章 空と地、そして人間（後書き）

頑張るゾ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5547ba/>

絆。

2012年1月15日02時51分発行